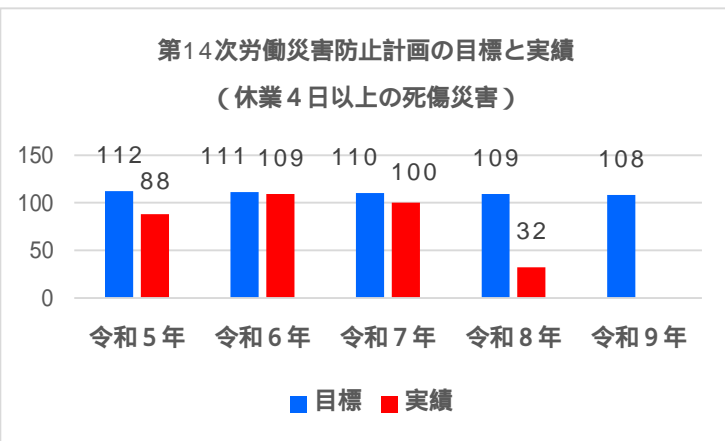


萩ろうき NEWS LETTER (第2号)

トピック 令和7年の労働災害発生状況（萩管内）

1 労働災害による死傷者数（死亡者数は0人）



令和8年の実績は、6月末現在のものです。

令和8年の労働災害

(6月末現在)

死亡者数 0人

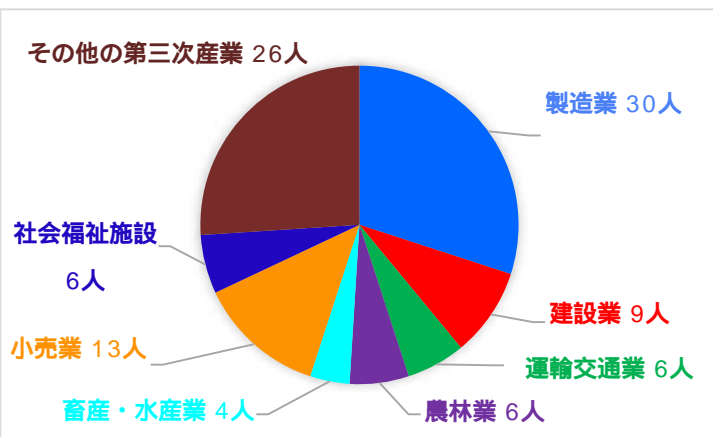
死傷者数 32人

第14次労働災害防止計画
4年目の目標

死亡者数 0人

死傷者数 109人以内

2 業種別の死傷者数



製造業で多い災害トップ3！

- 1 転倒 10人
- 2 はさまれ・巻き込まれ 8人
- 3 墜落・転落 5人

製造業の中では、食品製造業が16人と最も多く、滑って転倒したケースが5人であることが特徴です。

治療と就業の両立支援

全ての事業主の方へ

病気を抱える労働者の
治療と就業の両立支援
が努力義務になります！

厚生労働省 労働安全衛生局 労働安全衛生センター 労働安全衛生部 労働安全衛生部 労働安全衛生部 労働安全衛生部

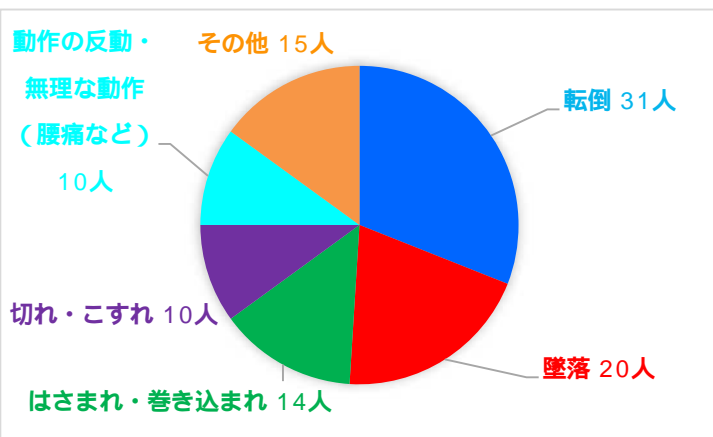
両立を抱える労働者の状況
本人の病状を考慮し、就業を再開するためのサポートが不可欠です。また、就業を再開する際の就業環境を整えることも重要です。

治療と就業の両立支援とは
本人の病状を考慮し、就業を再開するためのサポートを行うことです。また、就業を再開する際の就業環境を整えることも重要です。

両立支援に取り組む意義
労働者の健康維持と就業継続を通じて、社会全体の生産性を向上させることができます。

厚生労働省 都道府県労働局 健康(安全)課

3 事故の型別の死傷者数



墜落・転落災害のうち80%が、トラックの荷台、脚立、椅子、階段、作業台等高さ2メートル未満の箇所が発生しています。

熱中症を原因として4日以上休業された方は1人です。

60歳以上の労働者が、全体の35%を占めています。

カスハラ対策

事業主の取り組みで、お客様も、働く人も笑顔に



2026年10月1日から
カスハラ防止措置が
事業主の義務となります。

厚生労働省 労働安全衛生局 労働安全衛生センター 労働安全衛生部 労働安全衛生部 労働安全衛生部 労働安全衛生部

